

號

羊

新來

白日西雨時報

の旋轉と共に過去暗黒の中に没入し、今新たに一九二一年を迎ふるに際し吾人在伯同胞も亦新たに一大抱負を有たねばならぬことになつた。顧れば過去は多く敗戦の歴史、失意の紀念であるから、吾人は過去を語るを潔しとせざるも、其の敗戦失しきは同時に、吾人に取つての最良師友であるから、眞に將來を測り得るには、是非其過去を解するの必要あるを忘るべからずである。

古人も「理想は懺悔の上に立ち、希望は失敗の道に横る」と云ひし如く、吾人も此の心掛を以て身を世に處せざれば、到底初期の成功を贏ち得ざるは勿論、若し徒らに幸運の前途を夢みて、失意の後程を忘るに於ては、結局敗亡の人たるを免かれ得ないものである。

故に吾人は今や新年の劈頭に立ち一大新抱負を有たんとするに於ては、宜しく過去を顧盼して、其の失敗の歴史中から、新たなる世界との運命を開拓すべき、確固なるものがなければならないのである。

則ち其の證據には、さしも販はしかりし過去一年の世界がどうぞ見る我が同胞の状態も、一昨年の好景氣に聊か有頂天になつた結果が、昨年に於て一大失敗に陥りしは、獨に新たな教訓を與へたものである。

國に在りしを

NOTICIAS DO BRAZIL
Publicado semanalmente
Rua Fagundes N. 16 ..
Caixa Postal H
Tele. Central, 5695
S. Paulo, Brazil
Proprietario e editor
Seisaku Kuroishi

Assignaturas
por Anno 15\$000
,, Semestre 8\$000
,, Mez 1\$500
,, Semana 5\$00

一陽來復と 余の希望

石學齋國經錄



信東西爾の絶景文集

的國民とは法律が施行されるござれ
ざることを問はず。人道を基として制
定された法律の條項及精神に犯しな
いやうに、正しく、眞直に人の道た
る道を踐みて行つて行く所に體打があ
るのであつて之と共に必要なは
▲自治獨立を

▲眞面目ど
なり、家庭の趣味も段々感ずるやうになつて来るごとに、同時に、家族に對する責任殊に愛兒に對する家庭教育の効果を理解するやうになるから、茲に自然歐洲殖民のやうな「人間到る處墳墓の地あり」と云ふ廣い心地となり、身も心も落ち着いて眞に人生の快樂を味ひ得る事になる、是れ個人として最上の幸福であると共に、之が因を爲して民族の發展にも、國家の膨脹にもなるのであるから、此の一陽來復を機として、第一眞面目になる事、第二に成功を急ぐべからざる事、第三に自治獨立を重すべかり事、第四に人道を辨へ法的國民なる事を、三萬五千の在留者に呉れ呉

以後の出願者と同様手數料を
て伯貨五ミルを納付すべきもの
とす
右告示す
大正九年十二月十八日
在サンバウロ
帝國總領事館分館
在リベロンブレーント
帝國總領事館分館

波期の攻撃を開始すべしと叫せら
◆獨逸 クルツ會社は昨年度の資本
益七千五百萬マルクの中、四千萬を
用人住宅建設及び社會事業に投じ
額を積立、金こし株主無配當で満足よ
◆國勢 調査の結果、日本内地の人
五千六百萬朝鮮、臺灣等を合せて七
七百萬五千五百十人となつた人口が
加は好いが其始末を考へば國危
◆戰時 中伯國民程敵國たる獨逸云
に對し寛待と敬意を拂ひしものなく
獨逸の對伯貿易に打撃を加へたる事
は英米主唱の黒表なりて獨逸云
◆獨逸 バイエル化學工業會社は一
類の害蟲驅除薬を發見し効力偉大な
作物に對し強壯劑となるので一舉而
得だ。電報あり何れ伯國へも來らん
たり此藥は害蟲を殺す上に米麥其他の

る邦人も無論此の國の法律命令に服従し、其の間何等面倒を惹起すやうな事はないと思ふが、伯國は至つて寛大な國で、法律があつても之を順行する云ふ事は日本の如く嚴しくないのみならず警察も頗る緩漫で、田舎の山奥へ入ると殆ど無警察同様所も少なくないから、頭から足の先まで法律づくめに遣られて來た日本人には、動もする事悪い事を行つて見たくなると見へ、昨年あたりは大半が違ひ七度八度を行ひ、半ば何事も餘り短兵急に行らぬ方が可い

▲成功を急ぐ

と云ふ事から來るやうであるから、

徵集延期願に添付すべく在留登明手取斗文定

人さならなければならぬ、然るに多數邦人の中には往々『旅の恥は搔き捨て』と云ふた風に、母國に於て曾て行つた事のないやうな醜行を行つてゐる者を見受けるが、之は大なる心得違ひである、併し之も能く、煎餅めれば、就て少しく注意して置きたいことある、近頃追々在留邦人の生活状態を調べて見ると、實際日常必要な物等には随分粗食な形儉約して居ても拘はらず、結婚でもするとか子供でも生れたとか云ふ場合は、

經 濟 欄	
誤謬產地の慘狀	
マナス州は大打撃を蒙り商館の破産続出せる事は本紙上屢々報道したるアーヴィングは、最近マナオスより聯邦政府及び聖市商業會議所へ其窮状を訴へ來りたる所に依れば、マディラ河流域一年の生産六百萬キロにして此地方住民は全部謬誤に依て生活し居れるが、目下マナオスに於ける相場一キロ一ミル八百レース、採取地よりマナオス迄の運賃平均一キロ一ミル二百レースを引去れば残るは僅か八百レースにして到底生活を支へ得ざる慘状にあり。	
日本に於ける相場は漸次低落せるのみにして之を表示され左の如し、	
東京商業會議所の照會	
東京商業會議所は其統計年報を伯國外務大臣へ送附し、且つ日伯兩國の貿易業者にして兩國間に取引開始希望の場合は同會議所外國貿易部にて出來得る限り便宜を圖る旨を申來りたり	
日 伯 貿 易	
英 國 債 券	
英國經濟雜誌「ファイナンシア」は同市場に於ける伯國債券の將來に就き論及して曰く	
伯國も亦世界各國同様不景氣の襲来を蒙り此數ヶ月其工業及財政狀態は英米のそれと全然同一なり、昨年九月同國大統領は行政費節減の必要を議會に通告し、伯國は無意味の費用を支出しつゝありされど其天然の富源は些の危険もなく済すべければ生ずる動亂を征服するを得べしと云ひ	
歐 洲 貸 金 帳 消	
伯國債券持者は暫く隠忍するを要す、此債券は其所有者に與へたる損害以上の利益を間もなく齎すべき	
賀 正	
賀 限 部 三 郎	
賀 正	
賀 粟 津 金 六	
賀 水 野 太 一 郎	
賀 藤 永 力 藏	
賀 赤 嶺 新 野 榮	
賀 正	
賀 石 井 寫 眞 館	
賀 岡 本 龍 太 郎	
賀 中 山 旅 館	
賀 高 橋 善 之 助	
賀 聖 市	
賀 正	
賀 愛 輪 同 志 會	
賀 正	
賀 花 の 露 醬 油	
賀 杉 本 芳 之 助	

大規模の海外移住は此際獨逸をして

余は之に反対の意見を有す、獨逸現

て大に考慮せざる可らざる事にして

余は之に反対の意見を有す、獨逸現

伯刺西爾曠原の探險

米國テラト川ルースヘラト著
日本北島湖西子譯

第六章 西部ブランジル山地曠野の旅行

ジ西部ブルーハイウェイの旅行(五)

ア等地上に敷かれたる牛皮の上に列べられ之れを取りける吾等は米、豆、クラッカー、罐詰物のコードビーフ、鮭其他茶、珈琲等に鼓腹し、次で書物を爲し駆隊の度終ると共に之を自己の旅囊に納む、斯くせるは駆隊の到着常に遅くして記載をなすが故なり、夜は蚊居ざるも晝間は砂搔虻のために少しくさめらる、小さき針なき蜂多きも差し控へる苦惱にあらざりき。

伯國政府より『ルーズベルト・ロンゴン・學術探險』(Expedição Scientifica Roosevelt-Rondon) と命名せられり、チエリー、ルラー兩氏は主として動物學方面、地質學は伯人ユゼビヲ、ラリベラ、川の地理學的點を確定する爲に必要なる天文學大佐指揮の許にリラー中尉擔任して大佐の助手たる在クヤバのかエノ中尉に時辰の正確なる比較通信なせり、製圖亦同大佐の指揮の許リラー中尉從事し其助手としてフアラー又ケルミット、トルキ、アミンカール大尉は難問なる輸送指揮官としてカジヤゼーラ氏醫藥を司れり

ト得んか、然らば耕地に殘り居る三千戸も加はり、内地よりも續々新來者あり、數萬或は數拾萬戸ど成ること土地の不足を感じざる點は誠に以て心強き事なりとす、尙ほ近き将来に於て假りに八萬戸の同胞が聖州附近に發展する時節ありとせば毎年四百萬石を擧げ一億六千萬圓の賣揚を得故に運輸の方法成るに於ては、故國の食料問題解決にも參加し得るかと思考さる。

翻て故國を看れば數百年間連作の結果地力は極度に減退し、多大の肥料と努力とを要する貧弱地を、而かも一戸平均半アルケールにも足らざる耕作を爲し、勞費もなく新年を迎へたを機會に、對日

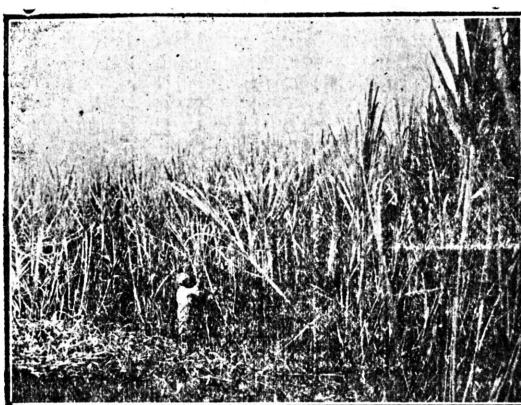
病を愈す爲めに名醫の處方で服薬して、一時氣分を取直しても、後の養生を怠れば再び引返すと同様に、折舊腹我が練習艦隊の來伯に依つて從來餘り好くなかつた對日感情を土に緩和したこととも、今後吾々が氣をつりぬこ亦逆戻りする。

凡て世の中のことは何によらず、一時的には随分力むが、之を久しうると乞兎角弛みたがるものである、あるから今度と云ふ今度は、お互ひ大に氣をつけて、此の艦隊の來て間に

謹賀新年

アンナ・デイズ
ブリュワリー

宮城利三郎
喜城松實
眞喜屋明吉郎



『時報』に對する希望

四、伯、營、棉、及、穫、是、步、六、戶、た、る、ほ、二、

國在留同胞八千家族の内、自立農家の農家は五千戸内外あり、中に甘蔗等を主作とするものある拘はらず、最近に於ける米の生産は八拾萬俵の打算と相成る様子が驚くべき好成績、又顯著なる同慶の至りにして、各戸平均拾俵、精米にて九十六俵、即ち五拾石に相當す、世界米作の本邦にて一戸平均拾石を擧げに比し、其の五倍に當り、他日貯食力充實し、經驗を得るに隨ひ戸平均六十石乃至七十石とも成

を故國に報告し、以て海外企業心を鼓舞するは、急務中の急務と云はざるべからず、就ては貴社の如く我がの海外發展を鼓舞せらるゝ者に來たものではないのである。あつては、時々『在留同胞發展號』を発刊せられ、特に讀者の注文に對しては、實費増送し、又貴社よりも直接内地の農業團體へも送附相成らば其の効果決して渺茫たらずと信するが故に、大正十年の劈頭に於て、貴紙愛讀者の一人として斯く注文すると共に、過日發刊『艦隊歡迎號』の伯尙國紹介に最も適切なる考案なりしを深く感謝するものなり。

故に吾々は遙々來つて吾々の爲めに日伯親善を濃厚ならしめて復つた。我が練習艦隊の恩澤を深く心底に铭記して、之を益々培養發揮する爲めに先づ内輪同志の結合、協力を堅くして日本人と云ふ民族發展を此の百百場居尙進取の如く我がの大勢に順應することなぞは到底出る。

ひに陥済し合ふことは海に於ける事などであると共に、是では世界の経済を構成する事である。

神印醬油

サントス港
元造醸

謹賀新年
成 功 館
サントス港
古謝將義

謹賀新年

アンナ・チャペル
ピンガ釀造

宮城利三郎

年頭の所感

公使館書記官 野田良治

原因の一であるといふことは、彼我共に認めて居るらしく思はれる。勿論北米在留の日本人悉く不同化と易に從事せる日本人にして、父は凡ての外國人（日本人を基としての）の八種の駒の行き方を一緒にした様が、此の父たるや甚だ冷淡極まる人では日本でする胸算であつたのが、已むを得ざる事情の爲一時公使館に歸任することとなり、razilで今一つ新年を迎へることになつた、これは畢竟razilと浅からぬ因縁を結ぶ。宇宙間にも、人類社會にも行はれてゐるといふを益深く確信するに至つた一事、是れ即ち年頭の我が所感である。

攝生を重んずるときは身體壯健なり不養生は病氣の因、勤勉なるものは出世し、怠惰なる者は落伍し、儉なる者は富み、浪費する者は借金に首に廻らぬ悲境に陥る。人爲の法律に洩るゝことはありとも因果律はくらべからず。時として因果律に洩るべことが出来ぬのは過ぎない。

『播かぬ種子は生へぬ』ことが眞理であるからには『播いた種子は生へる』ことが出來ぬのである。『萬一播いた種子が確確であつたとか、季節が適應して居なかつたとか、乃至は鶴が種子をホダクリ出して喰べて仕舞つたとか、必ず何等かの原因があるべき筈である。』

昨年日本間の大問題となつた加州における排日立法の原因は極めて多岐の爲めに遺憾千萬である。

我日伯貿易は今之れをバーソニファ

慈母もホット一息の有様であつたが、併述べることは甚だ困難であるが、併し日本人の不開化といふことが主要なる、極く虚弱な月足らずで產れ出

原因の一であるといふことは、彼我共に認めて居るらしく思はれる。勿論北米在留の日本人悉く不同化と易に從事せる日本人にして、父は凡ての外國人（日本人を基としての）の八種の駒の行き方を一緒にした様が、此の父たるや甚だ冷淡極まる人では日本でする胸算であつたのが、已むを得ざる事情の爲一時公使館に歸任することとなり、razilで今一つ新年を迎へることになつた、これは畢竟razilと浅からぬ因縁を結ぶ。宇宙間にも、人類社會にも行はれてゐるといふを益深く確信するに至つた一事、是れ即ち年頭の我が所感である。

攝生を重んずるときは身體壯健なり不養生は病氣の因、勤勉なるものは出世し、怠惰なる者は落伍し、儉なる者は富み、浪費する者は借金に首に廻らぬ悲境に陥る。人爲の法律に洩るゝことはありとも因果律はくらべからず。時として因果律に洩るべことが出来ぬのは過ぎない。

『播かぬ種子は生へぬ』ことが眞理であるからには『播いた種子は生へる』ことが出來ぬのである。『萬一播いた種子が確確であつたとか、季節が適應して居なかつたとか、乃至は鶴が種子をホダクリ出して喰べて仕舞つたとか、必ず何等かの原因があるべき筈である。』

昨年日本間の大問題となつた加州における排日立法の原因は極めて多岐の爲めに遺憾千萬である。

我日伯貿易は今之れをバーソニファ

慈母もホット一息の有様であつたが、併述べることは甚だ困難であるが、併し日本人の不開化といふことが主要なる、極く虚弱な月足らずで產れ出

日伯貿易の將來

栗津金六



リ通大コンラブオカリ心中の府首國伯

『播かぬ種子は生へぬ』ことが眞理であるからには『播いた種子は生へる』ことが出來ぬのである。『萬一播いた種子が確確であつたとか、季節が適應して居なかつたとか、乃至は鶴が種子をホダクリ出して喰べて仕舞つたとか、必ず何等かの原因があるべき筈である。』

新年號に右記の題下に堂々と愚論を吐き得ないのは、如何にも日伯貿易の爲めに遺憾千萬である。

結果、前述の世界大戦中、家庭教師も此の際はあれど力の足らぬ件の懐疑も稍色氣を以て此子供に接する母の相談役となり度いものである。母の出生に遡つて考ふるに至り、茲に長大足の發育を遂げ、抑も此子供の出生に遡つて考ふるに至り、茲に長大足の發育を遂げ、

此の苦痛を緩和又は除去し、以て救助の任に當る意味に於て侍醫の必要と効果とがある所以である。即ち此の家庭教師と侍醫とありてこそ始めて子供に對する母の慈愛が實を結び得るなれど、然るに此等教師たるものは教師たる人が孰れも今の様に不

競争上各種の犠牲を拂はざる可らざるが故に、茲に金融業者の存在してこの苦痛を緩和又は除去し、以て救助の任に當る意味に於て侍醫の必要と効果とがある所以である。

客年中の御愛顧を謝し 尚本年倍舊の御引立を乞ふ リベロンブレト市 メルカード三番

新春を賀す 謹んで大正十年の新春を賀す 雜用品商 リベロンブレト市 メルカード三番

中村留太郎 賀正 謹賀新年

新利山三郎 賀正 謹賀新年

上利山三郎 賀正 謹賀新年

中村留太郎 賀正 謹賀新年

上村萬作 賀正 謹賀



◆換交刺名◆

日本俱樂部

在リベロンブレト分館

多羅間鐵輔

古關富彌

天滿隆行
齋藤武雄

山口喜太郎
春日廓明

藤田敏郎

在サンバクロ

帝國總領事館

移 民 部

山田揚之助

山崎芳藏

神田芳太郎

岸本次男

寫 真 師

岩淵彪夫

中島文重

小峯俊一

岡本秀之助

Aluzio Conceição

内畠藤吉

菅平吉

伊東清造

野田良治

渡邊孝

長谷川庄太郎

岸本次男

大橋久政

堀口九萬一

原口七郎

内畠藤吉

菅平吉

石原桂造

在リオ

帝國公使館

海外興業株式會社

伯國支店

青柳郁太郎

小倉小次郎

山田揚之助

山田隆次

菅平吉

熊本縣人會

在聖市
日本人青年會

森英三

江越信胤

アニューマス農場

坂元靖

リベロンブレト出張所

高岡專太郎

志賀伊之助

明穂梅吉

山田揚之助

山崎芳藏

山田勘一

寫真師

大橋久政

椎野正

聖市

椎野豊

笹原憲次

山田勘一

寫真師

戸塚歸

山田勘一

リベロンブレト出張所

山崎芳藏

内畠藤吉

寫真師

長谷川庄太郎

山崎芳藏

リベロンブレト出張所

神田芳太郎

内畠藤吉

寫真師

長谷川庄太郎

山崎芳藏

リベロンブレト出張所

山崎芳藏

内畠藤吉

寫真師

長谷川庄太郎

山崎芳藏

リベロンブレト出張所

山崎芳藏

内畠藤吉

寫真師

長谷川庄太郎

稻葉定

山路良藏

木村清八

與那嶺仁五郎

聖市コンデ街五一番

椎野正

聖市

椎野豊

聖市

鮫島新之助

聖市

鮫島直哉

聖市

山田勘一

聖市

山田勘一

リベロンブレト出張所

山田勘一

山田勘一

リベロンブレト出張所

山田勘一

長谷川末記

長谷川庄太郎

太田吉太郎

梅田久吉

聖市

鮫島新之助

聖市

鮫島直哉

聖市

山田勘一

聖市

山田勘一

リベロンブレト出張所

山田勘一

山田勘一

リベロンブレト出張所

山田勘一

山田勘一

リベロンブレト出張所

山田勘一

山田勘一

リベロンブレト出張所

山田勘一

竹内金市

杉本芳之助

藤田伴藏

里見茂義

聖市

坂野一三

聖市

坂野重

聖市

坂野重

聖市

坂野重

聖市

坂野重

聖市

坂野重

聖市

坂野重

聖市

(イロハ順) 吉

森本靜太郎

田盛喜

里見茂義

聖市

恭賀新正
ミカド俱樂部

新賀年

刺交換名

サントス港 沖繩縣人會 吉本寅八 酒井一男 兵庫縣人 日下勝造 セルケラ、セーザル驛 岡島仁郎 伊井榮次 カタンヅーパ町 飯川洋服店 グワタバラ耕地 牟田四郎 ピリグイ植民地 遠藤常八郎 福岡縣人 蓑原磯吉 ビラボンフイン驛 山口縣人 重本松次郎 平野植民地第十三區 山城興昌 金子小三郎 アルブケルケリンス驛 上原慶藏 中野益男 佐藤米作地 ウベラバ驛 在留者一同 ウベラバ驛 佐藤半三郎 野見山秀雄 佐藤佐四郎 クワラ一驛レチロダマタ耕地 緒方留吉 デルタ驛 小柴織太郎 マトグロソ州カンボグランデ 安里徳良 山城興昌 マトグロソ州カンボグランデ マトグロソ州ミランド 今川謙語 岩本一郎 サンバウロゴヤス線 テラローシャ驛 マトグロソ州カンボグランデ 村井稔弘 宮崎八郎 ビリグイ町 古庄常喜 ブレスデンテベンナ驛 鈴木季造 エイトルレグルー驛 弘田千代太 グワタバラ耕地 弘田秀馬 長谷川武 バラナ州クリチバ市 バラナ州アントニナ市
新潟縣人 神田榮太郎 サントス港 酒井一男 兵庫縣人 日下勝造 セルケラ、セーザル驛 岡島仁郎 伊井榮次 カタンヅーパ町 飯川洋服店 グワタバラ耕地 牟田四郎 ピリグイ植民地 遠藤常八郎 福岡縣人 蓑原磯吉 ビラボンフイン驛 山口縣人 重本松次郎 平野植民地第十三區 山城興昌 金子小三郎 アルブケルケリンス驛 上原慶藏 中野益男 佐藤米作地 ウベラバ驛 在留者一同 ウベラバ驛 佐藤半三郎 野見山秀雄 佐藤佐四郎 クワラ一驛レチロダマタ耕地 緒方留吉 デルタ驛 小柴織太郎 マトグロソ州カンボグランデ 安里徳良 山城興昌 マトグロソ州カンボグランデ マトグロソ州ミランド 今川謙語 岩本一郎 サンバウロゴヤス線 テラローシャ驛 マトグロソ州カンボグランデ 村井稔弘 宮崎八郎 ビリグイ町 古庄常喜 ブレスデンテベンナ驛 鈴木季造 エイトルレグルー驛 弘田千代太 グワタバラ耕地 弘田秀馬 長谷川武 バラナ州クリチバ市 バラナ州アントニナ市
新潟縣人 神田榮太郎 サントス港 酒井一男 兵庫縣人 日下勝造 セルケラ、セーザル驛 岡島仁郎 伊井榮次 カタンヅーパ町 飯川洋服店 グワタバラ耕地 牟田四郎 ピリグイ植民地 遠藤常八郎 福岡縣人 蓑原磯吉 ビラボンフイン驛 山口縣人 重本松次郎 平野植民地第十三區 山城興昌 金子小三郎 アルブケルケリンス驛 上原慶藏 中野益男 佐藤米作地 ウベラバ驛 在留者一同 ウベラバ驛 佐藤半三郎 野見山秀雄 佐藤佐四郎 クワラ一驛レチロダマタ耕地 緒方留吉 デルタ驛 小柴織太郎 マトグロソ州カンボグランデ 安里徳良 山城興昌 マトグロソ州カンボグランデ マトグロソ州ミランド 今川謙語 岩本一郎 サンバウロゴヤス線 テラローシャ驛 マトグロソ州カンボグランデ 村井稔弘 宮崎八郎 ビリグイ町 古庄常喜 ブレスデンテベンナ驛 鈴木季造 エイトルレグルー驛 弘田千代太 グワタバラ耕地 弘田秀馬 長谷川武 バラナ州クリチバ市 バラナ州アントニナ市
新潟縣人 神田榮太郎 サントス港 酒井一男 兵庫縣人 日下勝造 セルケラ、セーザル驛 岡島仁郎 伊井榮次 カタンヅーパ町 飯川洋服店 グワタバラ耕地 牟田四郎 ピリグイ植民地 遠藤常八郎 福岡縣人 蓑原磯吉 ビラボンフイン驛 山口縣人 重本松次郎 平野植民地第十三區 山城興昌 金子小三郎 アルブケルケリンス驛 上原慶藏 中野益男 佐藤米作地 ウベラバ驛 在留者一同 ウベラバ驛 佐藤半三郎 野見山秀雄 佐藤佐四郎 クワラ一驛レチロダマタ耕地 緒方留吉 デルタ驛 小柴織太郎 マトグロソ州カンボグランデ 安里徳良 山城興昌 マトグロソ州カンボグランデ マトグロソ州ミランド 今川謙語 岩本一郎 サンバウロゴヤス線 テラローシャ驛 マトグロソ州カンボグランデ 村井稔弘 宮崎八郎 ビリグイ町 古庄常喜 ブレスデンテベンナ驛 鈴木季造 エイトルレグルー驛 弘田千代太 グワタバラ耕地 弘田秀馬 長谷川武 バラナ州クリチバ市 バラナ州アントニナ市
新潟縣人 神田榮太郎 サントス港 酒井一男 兵庫縣人 日下勝造 セルケラ、セーザル驛 岡島仁郎 伊井榮次 カタンヅーパ町 飯川洋服店 グワタバラ耕地 牟田四郎 ピリグイ植民地 遠藤常八郎 福岡縣人 蓑原磯吉 ビラボンフイン驛 山口縣人 重本松次郎 平野植民地第十三區 山城興昌 金子小三郎 アルブケルケリンス驛 上原慶藏 中野益男 佐藤米作地 ウベラバ驛 在留者一同 ウベラバ驛 佐藤半三郎 野見山秀雄 佐藤佐四郎 クワラ一驛レチロダマタ耕地 緒方留吉 デルタ驛 小柴織太郎 マトグロソ州カンボグランデ 安里徳良 山城興昌 マトグロソ州カンボグランデ マトグロソ州ミランド 今川謙語 岩本一郎 サンバウロゴヤス線 テラローシャ驛 マトグロソ州カンボグランデ 村井稔弘 宮崎八郎 ビリグイ町 古庄常喜 ブレスデンテベンナ驛 鈴木季造 エイトルレグルー驛 弘田千代太 グワタバラ耕地 弘田秀馬 長谷川武 バラナ州クリチバ市 バラナ州アントニナ市

協力せよ

第三回
家長助成

協力せよ 翁長助成

又しても惡口か。早合點し給ふな。此頃の私は某先輩から意氣地がない宣言された事程左様に至極柔順になつて居る。よしや夫でないにしても御正月早々人の嫌がる事は言ひ耕作に從事せる所謂殖民地なるもの多數あり、而して其入植後日尚ほ浅きものは言ふまでもないが、既に三四年或は夫れ以上になつて居るものでも僅かの例外は別として一般に財政困難に陥り借金政策に苦しみ、あるのは何故であらう、或人は之を入殖用意の周到ならざりし爲だと云ひ、或人は之を衛生思想の缺如せる爲めマレータ其他の病魔に冒されたのに依る云ひ、或人は之が原因を降霜蝗群來襲等の天災に在りと云て居る、之等人に依り處に依つて全く事實である、然し之を以て日本に經營の植民地一般の不振の原因たゞ私は思へない、私の見聞した處を総合して私は之を協同心の缺乏に歸するのである。

何れの國に於ても農民は一般に貧乏である、故に此結果から見れば農業は儲からないものである、事實儲かるないものとすれば吾々は海外萬里の他郷に苦心慘憺して働く必要はないのである、故郷へ歸つた方が好いのだと他の者に擾はれるからである、此搔つ搔ひを稱して地主及び商人と云ふ、此横暴な搔つ搔ひを征伐する事は望ましい事ではあるが既に社會が整頓し容易に彼等の抵抗を覆へず事の出来ない様になつて居る今日彼等は戦ふ事は農民の不利此上なしである故に農民は宜しく舊い國を去つて新しい國へ行くべしだ、其新しい國には未だ横暴な地主も貪欲な商人も其威を逞しくし得ざる地がある。

伯國は新しい國である、在伯同胞の三分の二は既に半獨立或は獨立農として大部或は全然地主の毒爪を免かれて居るが悲しいかな未だ貪欲な商人の魔手から脱し得ない、私は此を宣言された事程左様に至極柔順に居て居るよしや夫でないにしても御正月早々人の嫌がる事は言ひ耕作に從事せる所謂殖民地なるもの多くは言ふまでもないが、既に三四年或は夫れ以上になつて居るものでも僅かの例外は別として一般に財政困難に陥り借金政策に苦しみ、あるのは何故であらう、或人は之を入殖用意の周到ならざりし爲だと云ひ、或人は之を衛生思想の缺如せる爲めマレータ其他の病魔に冒されたのに依る云ひ、或人は之が原因を降霜蝗群來襲等の天災に在りと云て居る、之等人に依り處に依つて全く事實である、然し之を以て日本に經營の植民地一般の不振の原因たゞ私は思へない、私の見聞した處を総合して私は之を協同心の缺乏に歸するのである。

然らば此災厄を免れるには如何にすれば好いか、私は農業者諸君が一致協同して産業組合を組織するを以て来るから、商人に利益を壊滅されるからと云つて農民自ら商人を兼ねる事は出來ない相談であり又大怪我の最も賢明な策だと思ふ。

一例をジユキア線に取る、本年四月の調査に依れば、同線在留邦人四百二家族、其生産物米のみで七萬八千四百俵、外に馬鈴薯、玉蜀黍、甘諸及び甘蔗の栽培も行はれて居る、亦旺んなりと謂つべし、然るに此沿線に一の邦人經營の精米所なく、日用品農具及び生産物を賣買する邦人商店もない、今年の精米貨約七十八コントはみすく外人の手に落ち、商品農具類は惡辣なる土耳古商人に高く賣り付けられ、生産物は廉く彼等に引き取られて仕舞つた。

若し此四百家族が一致團結して産業組合を組織し以て狡猾なる土耳古商人を退治すれば毎年借金政策を繰り返す要もなく、今日以上に益々發展し行くは火を見るよりも瞭かな事である。

私が特に例を同線に取つたのは、四百二家族中三百七十五家族は實に沖縄縣人であり、沖縄縣人の團結力の強い事は海外到る處で認められ、近名一人残らず進んで醸金し以て他のくは練習艦隊歡迎費寄附に際しても遺憾なく其特性を發揮し、三百七十五家族の男子十五歳以上の者八百餘名在留同胞に範を示したからである、此美點を有しながら何故に自家を防ぐ砲臺とも云ふべき産業組合を組織

パラナの州將來

長谷川

斯様な勢力を有する事
事だが、土耳吉商人
の事は諸君の決心一
はなからうと思ふ。

州ナラぶるす適に栽培カオチンマの模規大

市内各所に點在して居
しても腕が足りないの
十年前迄は諸外國船も
に發展して居つた海岸
、奴隸の解放と共に放
度に押寄せ終つた、
て深く森林に入つて見
出された完全な大きな
發見されたり、石とセ
上げた大きな柱が此
郡に製米場が十、フバ
而してアラード四臺の
其の程度が窺はれる、
ドを使つて二アルケー
伯國は到る處殆ど處女地で、斧さ
入るれば忽ち其處に金が湧いて來
のであるが、バラナは其の中にも大
人の既に一度開墾した舊跡である
に、開墾に容易なるは勿論、一見其
の土地は何の耕作に適するかを見
得るの便宜があるから、始めて入
耕作する人々の爲には、他州に比
て苦しむが如き困難はないのであ
其れに當州はサンバウロなどに比
て地勢が平坦であるから、麥の如
マンヂオカの如き大農に適するの
所を有つ、ア、前途有望なるバラ
我が同胞發展の爲め永久に安らかに
あれ。

正賀

聖
經

東京物產商會

ルアボニタ一巻

謹賀新年

聖波羅土地木材
殖民會社

死且會亦

正賀

洋服裁縫白

聖市コンデ街七三番
實

正大十年の希望

伯國に向つての
邦人發展策

A black and white map of the state of São Paulo, Brazil, showing the distribution of Chagas disease cases. The map is heavily annotated with symbols representing case locations. A large cluster of cases is concentrated in the central-western part of the state, around the city of São Paulo. Other significant clusters are visible in the northern, southern, and southeastern coastal regions. A legend in the top right corner provides context for the symbols used.

DA VILAÇÃO FERREIRA DE SÃO PAULO
E PARTES DOS ESTADOS VIZINHOS

圖布分人本日住在州ロウバンサ國伯在現
族家千二約者作自所有地土③族家千三約者作耕合步⑤族家千三約者勸就園耕拏
地在所團集人本日は印中園りな人千二萬三約員人の其にてに族家千八計合此

ては、假令内心如何に同情するも得不得已排日に變せねばならぬ。増しての各國民が繁殖及勞働の能率に於て他人と競争し能はざることを覺るに至りて、勢ひ共同して排日を唱げるに至るは遠き事ではない。否リオ市は於けるパトリアなる一新聞は近來殆ど毎日虛偽の記事を掲げて排日を唱げるに主張し居るは笑止の至りである。其黄色の一紙牙に掛くるに及ばず、教授を禁する法案を州會に提出したる如き、爲政者の意向を察知すること云ふべき「サンバロー」州が私学校に於て十歳以下の兒童に外國語の教授を禁する法案を州會に提出したる如き、爲政者の意向を察知することが出来る。殷鑑遠からず加州に於ては、生の一毛である考ふる者あらば恰ち捨子を見殺しするに等しき時に日本の世界的發展方法を知らざるの愚論である。南洋に嫌はれ、加州に掛けられ、加州に手足を絆く奈太に拘束され、伯國で、而かも此門戸も今の内に開かれれば閉鎖される、恐れあれば、土地を保たんとせば、進んで世界の發展する外なく、其門戸は第年前の鎖國の有様に復舊せば格別、苟めにも數萬の靈と多額の金とを失ひ、全國を賭して得たる一等國の實力ある者が他の上に立つこと、即ちの憂を残さぬ様勉めねばならぬ。日本人も原始の野蠻時代も文明の今日も少しも異りはない。日本が世界的發展の重なる基礎となすべき國に向ての發展も又此外に漏れぬ。然らば此發展を爲すべき策の最も要なるは、官民一致合同して對伯の一大方針を確定することである。尚ほ之を具體的に云へば成るべく速かに、一大土地を伯國に購入し、之をせんじ、國勢を張らしめば、日伯の善期して待つを得べきが故に、先づ人植民に容易く分配するの方法を講じ、之を開墾すると共に伯國の富當の増し、國勢を張らしめば、日伯の我が國世界發展の一着として、伯國に成功すべきを必要とする。是れが發展策の骨子である。

年 新 賀 謹

謹賀新年

正賀

大和

兄弟商店

日本貿易株式會社

亞國支店
聖市出張所

洋服、反物類、一切小間物、雜貨、食料品、並に日本品各種

森部一衛商店

倉庫業並に客荷馬車

ノロエステ線アルブケルケリンス

● 軍備制限と北米造船計畫
(倫敦發電)
デーリー、クロニクル紙は其社説に於て北米の造船計畫を評し、これ同國の特徴たる武備に對する政策に好ましからざる傾向を與ふるものなりと云ひ、又北米が當分國際聯盟に加入せざる事は世界平和の到来を妨ぐるものなり、而して世界平和は今日世界全人類の最高の理想たりと論ず。

● 軍備制限する林大使の聲明
(倫敦發電)

聯盟會議日本委員としてゼブラへ出張中の林駐英大使は此程歸任往訪の聯合通信員に語りて曰く、日本の方針は北米及支那と親善なる關係を持續するにあり日本國民は常に英國と密接なる關係を維持する事を熱望せり。日英同盟は日本上下に大なる満足を與へたり。

日本は軍艦建造に於て第一位たらんとする意志なし、軍備制限は各國の地位に依り其必要に應せざる可らず、日本は英國と同様島國にして其生存は一に海運に依るものなり、日本は其島國を守り屬領地の秩序を維持するため有力なる艦隊を必要とせず、然れども日本は其軍艦數に於て英米を凌駕せんとの意志絕對になし、軍備問題に關し聯盟諸國委員と討議に加はる事は日本政府の非常なる満足を感じず。

● 加州排日問題と日本協定
(華盛頓發電)

確かなる筋より聞く處に依れば、日本間の協定に關する商議は目下進行中にして、駐日本大使幣原氏と駐日米國大使モリス氏は該協定をして容易に議會を通せしむる爲不一致の點を訂正すべく苦心せり。

● ダヌンチオ死なず
(紐育發電)

ミラン電報として『タイムズ』の發表する處に依れば、ダヌンチオは微傷を受けたのみにして彼の死去は公式に取消されたり。

● 政界の一波瀾
(華盛頓發電)

聯邦政府が聯邦議會に提出せる新稅案中「通過稅」に對しサンバウロ及び南リオグランデ兩州議員不同意を表明せる處、聯邦政府の機關新聞たる『ジョルナル・ド・コメルシオ』は兩州に對し不遜の言辭を弄して非難を加へたるより端なくも

▲ 中央政界に一派瀰漫を生じサンバウロ議員團長カーロス・デ・カンボス氏は二十三日の議會に於て同州選出下院議員二十二人連名の反對決議書を發表し且つ「自分は聯邦政府及び下院多數の意嚮に反対の意見を有する以上多數派院内總理の職務を果し難きが故、リーダーたるの職を辭す」と宣言したり茲に於て

▲ 各州議員團長会合して院内總理後任を命ぜられたる外務書記生早尾季任問題を議したる所會期最も最早や餘日少なきに由り後任者を選定せず下院は本會期中院内總理なしにして議事

◎ 各國電報

● 伯亞間大飛行

エスキベル娘は開校以來滿三ヶ年曾て缺勤なく勤勉にして親切生徒父兄

賀 正

矢野彦次郎

セーラアツール驛

賀 正

半澤虎尾

サラセン・デ・セラス耕地驛

賀 正

佐々木兄弟

リオ市

賀 正

半澤虎尾

サラセン・デ・セラス耕地驛

賀 正

佐々木兄弟

リオ市

賀 正

佐々木兄弟

